

東京電力からのお詫びとお礼

お客さま各位

三月十一日に発生しました東北地方太平洋沖地震により、当社の原子力発電所をはじめとした設備等が大きな被害を受けるなかで、立地地域の皆さまやお客さま、広く社会の皆さまに、多大なご心配とご不安、そしてご迷惑をおかけしていることを改めて心よりお詫び申し上げます。

福島第一原子力発電所の事故に関しては、原子炉等の安定的冷却状態を確立し、放射性物質の放出を抑制することにより、避難されている方々の一日も早いご帰宅の実現や社会の皆さまが安心して生活いただけますよう全力で取り組んでまいります。被害を受けられた方々への賠償につきましても、本賠償のお支払いについて、誠意をもって迅速に対応させていただきます。

この夏の電力需給に関しましては、当社の発電設備が大きな被害を受けたことによる電気の供給力不足から、節電のお願いや大口のお客さま並びに公的機関等への電気の使用制限により、皆さまには大変なご迷惑とご不便をおかけしましたことを重ねて深くお詫び申し上げます。

多くの皆さまに節電へのご協力をいただいた結果、政府より七月一日から発動されておりました、当社受持区域における「電気事業法第二十七条に基づく電気の使用制限」が、九月九日をもって前倒しで終了されました。皆さまの節電へのご理解とご協力に、心から感謝申し上げます。

当社といたしましては、電力需給の安定確保につきまして、今後も全力で取り組んでまいります。発電設備の予期せぬ事故や、突発的な気象の変化により電気のご使用が急増した場合等には、電力需給が逼迫する可能性があります。

皆さまには、ご不便をおかけすることになりますが、引き続き無理のない範囲での節電へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成二十三年九月

東京電力株式会社